◇各種事業施設のご案内 Directory

映画事業 CINEMA

直営映画館として「OSシネマズミント神戸」「OSシネマズ神戸ハーバーランド」、共同経営映画館として「TOHOシネマズ西宮OS」をそれぞれ展開しています。

●事業施設のご案内●映画館

直営映画館

場所	映画館名
神戸	OSシネマズミント神戸（8スクリーン） TEL：078-291-5330
神戸	OSシネマズ神戸ハーバーランド（10スクリーン） TEL：078-360-3788

共同経営映画館

場所	映画館名
西宮	TOHOシネマズ西宮OS（12スクリーン） TEL：050-6868-5051

不動産賃貸・販売事業 REAL ESTATE

OSの基幹事業として「OSビル」をはじめ、大阪梅田に2棟のビルと1棟の不動産信託受益権、東京都内に3棟のビルと2棟の賃貸マンションを保有しています。また、販売事業においては、分譲マンションに取り組んでいます。

●事業施設のご案内●不動産賃貸物件

OSビル	大阪市北区小松原町3番3号
梅田楽天地ビル	大阪市北区角田町5番1号
メタリオンOSビル	東京都品川区東五反田5丁目21番15号
内神田OSビル	東京都千代田区内神田2丁目12番6号
丸石新橋ビル	東京都港区新橋5丁目7番12号
メルヴェーユ馬込	東京都大田区東馬込1丁目33番4号
メルヴェーユ日本橋浜町	東京都中央区日本橋浜町2丁目36番2号

飲食事業 FOOD

大阪梅田・神戸三宮を中心に、居酒屋店舗や串かつ店舗など、複数の飲食店を展開しています。「笑顔と気配り」をモットーに、おいしい料理とこだわりのお酒でおもてなしています。

●事業施設のご案内●飲食店舗

居酒屋おおえす		
	ホワイティうめだ店	大阪市北区角田町梅田地下街2−9号 TEL. 06-6361-4330
串かつおおえす		
	三宮2号店	兵庫県神戸市中央区琴ノ緒町5丁目5番29号 TEL. 078-222-9405
	メトロこうべ店	兵庫県神戸市兵庫区新開地2丁目3番B1階 TEL. 078-575-3619
餃子ノ酒場おおえす		
	メトロこうべ店	兵庫県神戸市兵庫区新開地2丁目3番B1階 TEL. 078-531-9305
長屋オムライス		
	大阪駅前第1ビル店	大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第1ビルB2階 TEL. 06-6344-2570
	大阪駅前第3ビル店	大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビルB2階 TEL. 06-6344-8206

TOPICS

和歌山県白浜町で新しい働き方を実現！ リゾートサテライトオフィス「ANCHOR（アンカー）」を開業します。

ANCHOR WORKING RETREAT

和歌山県白浜町の民間初ICTオフィスビル整備促進事業の補助対象事業者として、リゾートサテライトオフィス「ANCHOR」の開業に向け準備を進めております（2020年11月1日開業予定）。「ANCHOR」という名称には、錨のように地域にしっかりと根付き、この施設を中心に物事が循環していく思いを込めました。

美しい海と砂浜に代表される白浜の雄大な自然を身近に感じながら働くことでリフレッシュ効果をはかり、イノベーションを喚起し、労働生産性の向上をサポートします。また、コワーキングルームやシアタールーム（多目的ルーム）といった共用部の充実を図ることで入居企業同士や地域のつながりを醸成し、物事の好循環を生み出す「地域に根差した情報発信の場」を目指します。

新型コロナウイルスの感染症拡大をきっかけに、生活様式が大きく変化しようとしている中、新たなリモートワークやBCPの拠点として需要を見込んでいます。

◇会社概要 Corporate Data

会社概要

2020年7月31日現在

社名	オーエス株式会社
設立	1946年12月16日
資本金	800百万円
従業員数	42名
本社	〒530-0017 大阪市北区角田町1番1号 東阪急ビル TEL 06-6361-3554（代表） （本店所在地） 大阪市北区小松原町3番3号
ホームページ	http://www.osgroup.co.jp

株式の状況

2020年7月31日現在

発行可能株式総数	8,000,000株
発行済株式の総数	3,200,000株
株主数	6,056名

大株主

2020年7月31日現在

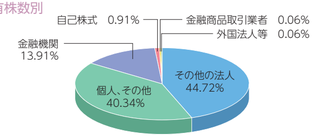
株主名	持株数（千株）
東宝株式会社	694
阪急阪神不動産株式会社	479
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	410
阪急阪神ホールディングス株式会社	225
建石産業株式会社	17

※自己株式29,162株は除いております。

株主分布状況

2020年7月31日現在

所有株数別



役員・執行役員

2020年9月11日現在

代表取締役取締役社長	髙橋秀一郎
取締役常務執行役員	藤原聡
取締役常務執行役員	外子浦孝行
取締役（社外）	千田論
取締役（社外）	大塚順一
＊取締役（社外）	藤井孝
＊取締役（社外）	石原真弓幸
＊取締役（社外）	太古伸恵
＊取締役（社外）	鵜瀞子
執行役員	松本清秀
執行役員	土井雄二郎
執行役員	矢﨑秀成
執行役員	千野浩司

＊監査等委員である取締役

○株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月に開催
基準日	剰余金の配当　期末　1月31日 中間　7月31日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777（通話料無料）
公告方法	電子公告（http://www.osgroup.co.jp）
単元株式数	100株

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

◇新作映画公開情報 New Movies

007／ノー・タイム・トゥ・ダイ

11月20日 公開予定

監督：キャリー・ジョージ・フクナガ
出演：ダニエル・クレイグ、ラミ・マレック、レア・セドゥ

ボンドは00エージェントを退き、ジャマイカで静かに暮らしていた。しかし、CIAの旧友フィリックスが助けを求めてきたことで平穏な生活は突如終わってしまう。誘拐された科学者の救出という任務は、想像を遥かに超えた危険なものとなり、やがて、凶悪な最新技術を備えた謎の黒幕を追うことになる。

※公開日が延期になる可能性がございます。

©2019 DANJAQ, LLC AND MGM. ALL RIGHTS RESERVED.

販売物件のご案内

阪急今津線「逆瀬川」駅徒歩10分にある山手の閑静な住宅街“宝梅エリア”にて共同事業者とともに開発を進めておりました分譲住宅「ハピアガーデン宝梅一丁目」全8邸が6月に完成しました。現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、完全予約制にて完成披露会&モデルハウス公開を実施しております。ご覧いただいたお客様には高い評価を得ており、今後の販売にも期待が高まります。

物件に関するお問い合わせ

オーエス株式会社　■人事総務部　TEL:06-6361-3554
■不動産事業部　TEL:06-6361-3567
営業時間　10:00〜12:30、13:30〜17:30（土日祝日、年末年始を除きます）

オーエス株式会社
大阪市北区角田町1番1号 東阪急ビル5階
TEL.06(6361)3554

UD FONT
VEGETABLE OIL INK
FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915
この報告書は、FSC®認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。

OS株式会社

OS Report

第103期 中間報告書

2020年2月1日〜2020年7月31日

ウィズコロナ時代にも持続的成長可能な事業構造づくりを目指して

Q 当第2四半期連結累計期間の事業環境はいかがでしたか?

まずは、新型コロナウイルスの感染拡大により、健康被害に遭われました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当社グループの当第2四半期連結累計期間は、昨年策定した中期経営計画を基に、持続的成長を可能とする組織・事業・収益構造の確立に向け、継続的に取り組んでおりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大によって50日に亘る緊急事態宣言に伴う休業等を余儀なくされるなど、事業拡大に深刻な打撃を受けることになりました。

5月25日の緊急事態宣言の解除後は、お客様やお取引先様、従業員の安全と健康に配慮した感染予防策の実施を最優先に事業活動を推進しておりますが、未だ感染拡大の収束は見えず、先行き不透明な状況が続いております。

Q 映画事業についてお聞かせください。

映画事業におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により4月8日から全館で営業を休止いたしました。OSシネマズ神戸ハーバーランドは5月22日、OSシネマズミント神戸は5月25日、TOHOシネマズ西宮OSは5月29日より営業を再開しましたが、感染予防策としての座席数制限やお客様の外出自粛傾向の継続により、厳しい経営環境は続いております。

新作映画につきましては、2月からは「犬鳴村」「1917 命をかけた伝令」「スマホを落としただけなのに 囚われの殺人鬼」、7月からは「今日から俺は!!劇場版」「コンフィデンスマンJP プリンセス編」などの話題作を上映いたしました。

近年注力しておりますデジタル映像上映のODSにつきましては、音楽コンサートやライブ、演劇などの公演そのものが休演となり、中継の中止が相次いだほか、OSシネマズ神戸ハーバーランドの名物として定着してまいりました「活弁ライブ」など、当社の独自企画も新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から全て中止とさせていただきました。

犬鳴村
©2020「犬鳴村」製作委員会

今日から俺は!! 劇場版
©西森博之／小学館
©2020「今日から俺は!!劇場版」製作委員会

これらの結果、売上高は4億7,456万5千円と前年同期に比べ13億1,902万2千円の減収となり、営業損失は2億6,286万7千円となりました。

代表取締役取締役社長
高橋 秀一郎

Q 不動産賃貸事業についての影響はいかがでしたか?

当社グループの不動産賃貸事業におきましては、新型コロナウイルス感染の影響を最小限に止めるべく入居テナントと協議の上、感染拡大予防対策を施しながら、テナントの事業継続を第一優先としたビル運営を継続しております。

その結果、おかげさまで当第2四半期連結会計期間末における直接保有ビルの稼働率は100%と満室稼働を維持しており、減収は最小限に止めることができました。

OS広場においてはイベントを自粛しておりますが、感染予防策を講じ再度賑わいの創出ができるよう準備を進めております。

Q このような事業環境ではございますが、新しい取り組みはございますか?

昨今、不動産賃貸業界も地方分権やライフスタイルの多様化に注目が集まっております。そのようななか、当社グループでは、昨年和歌山県白浜町においてICTオフィスビル用開発物件を取得し、本年11月のオープンに向けて改修工事を進めております。施設名称は「ANCHOR」に決定し、様々な働き方や地域創生に資する多様性を持ったリゾートサテライトオフィスとして企業誘致を進めております。

まさに緊急事態宣言下、リモートワークなど都心部を離れて仕事をするライフスタイルの注目度が一気に高まりました。当社グループとしましては、今後もチャンスがあれば都心でのオフィス賃貸から一歩抜け出すプロジェクトに取り組んでまいりたいと考えております。

Q 不動産販売事業についてはいかがでしたか?

一方、住宅販売市況は、新型コロナウイルスの直接的な影響は受けていないものの、消費の長期低迷等ますます先が見通せない状況となってまいりました。

このような状況のなか、不動産販売事業におきましては、感染予防策を徹底した上で営業活動を行い、分譲マンション「プレジア逆瀬川宝梅 ザ・レジデンス」(宝塚市)の売上を計上いたしました。また、共同事業者とともに進めております分譲住宅「ハピアガーデン宝梅一丁目」(宝塚市)につきましては、本年6月に全8邸が完成し、販売に鋭意取り組んでおります。

その他の分譲マンション「ローレルスクエアOSAKA LINK」(大阪市東淀川区)、大阪市住之江区新北島三丁目の計画につきましても、共同事業者とともに販売開始に向け準備を進めております。

不動産賃貸・販売事業としましては、分譲マンションの販売戸数が前年同期を下回ったことなどにより、売上高は16億387万5千円と前年同期に比べ8億2,480万3千円の減収となり、営業利益は5億4,380万3千円と前年同期に比べ1億7,934万6千円の減益となりました。

Q 飲食事業も影響は大きかったのではないでしょうか?

飲食事業におきましては、政府や各自治体からの自粛要請に伴い、4月7日から全店舗で営業を休止しておりましたが、緊急事態宣言解除後は、6月2日から全店舗営業を再開いたしました。都心部に店を構えていることもあり、テイクアウトメニューの販売に取り組むなど、努力を重ねましたが、営業時間の短縮を余儀なくされる等、極めて厳しい状況が継続いたしました。

その結果、売上高は、6,498万4千円と前年同期に比べ6,273万6千円の減収となり、営業損失は2,886万8千円と前年同期に比べ2,145万1千円の悪化となりました。

Q 最後に、株主の皆様にメッセージをお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大による当社グループ事業への影響は、2021年1月期末まで縮小しながらも一定程度は残るものとして織り込んではおりますが、当社グループ方針について変更はありません。

次世代に向けたサービス開発など、中期経営計画に定めた当社グループの課題を一つ一つクリアし、より持続的成長が可能な事業構造、企業としての体幹づくり、コアづくりがより重要になってくると考えております。

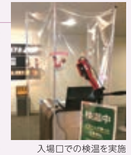
株主の皆様におかれましては、今後もより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

OSグループではお客様と従業員の安全を確保するため、新型コロナウイルス感染予防の取り組みを実施しております。

映画事業

OSシネマズでは、出勤時の従業員の体温検査等、健康管理の実施、館内衛生の維持に努めております。

- 間隔を空けて座席指定券を販売
- 入場口・ロビー等に消毒液を設置
- 自動券売機、ネット発券機、扉、手すり、トイレ、エスカレーター、レジカウンター等、お客様の手が触れる箇所の消毒・清掃の強化
- 全従業員のマスク着用　など

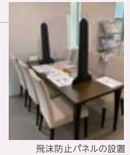

入場口での検温を実施

最新情報はOS cinemas公式ホームページをご覧ください。
https://www.oscinemas.net

不動産販売事業

現地販売センターにおきましては下記の対応を実施しております。

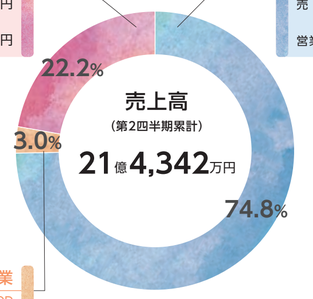
- 「完全予約制」でのご案内
- スタッフ全員のマスク着用、手洗いおよび消毒の徹底
- スタッフ全員に毎日の検温・健康状態チェックを実施
- モデルルーム、商談室等の定期的な換気・消毒作業の実施　など


飛沫防止パネルの設置

最新情報はOS株式会社公式ホームページをご覧ください。
http://www.osgroup.co.jp

※取り組み内容は状況に応じて変更している場合がございます。
※その他の事業におきましても、お客様やお取引先様、従業員の安全と健康に配慮した感染予防策の実施を最優先に事業活動を推進しております。

セグメント別売上高構成比



映画事業 CINEMA

売上高	4億7,456万円
営業損失	2億6,286万円

2月以降上映予定作品の公開延期等が相次ぎ、さらに自治体からの休業要請を受け、4月8日からは営業休止を余儀なくされました。営業再開後も、ヒット作品を上映いたしましたが、感染予防対策に伴い販売座席数を減少させた結果、前年同期と比べ減収減益となりました。

不動産賃貸・販売事業 REAL ESTATE

売上高	16億387万円
営業利益	5億4,380万円

当第2四半期連結会計期間末における直接保有ビルの稼働率は100%と満室稼働となりましたが、分譲マンションの販売戸数が前年同期を下回ったことから、前年同期と比べ減収減益となりました。

飲食事業 FOOD

売上高	6,498万円
営業損失	2,886万円

緊急事態宣言解除後、6月2日から全店舗営業を再開し、テイクアウトメニューの販売に取り組むなど、衛生管理や感染拡大予防に努めながら営業を続けてまいりましたが、営業時間の短縮を余儀なくされたことにより、前年同期と比べ悪化となりました。

◇連結財務諸表(要約) Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

単位:千円

科目	当第2四半期(2020年7月31日現在)	前連結会計年度(2020年1月31日現在)
資産の部		
流動資産	4,632,561	3,938,361
固定資産	24,810,018	25,040,352
有形固定資産	23,470,993	23,676,535
無形固定資産	114,606	42,628
投資その他の資産	1,224,418	1,321,187
繰延資産	466	1,166
資産合計	**29,443,046**	**28,979,880**
負債の部		
流動負債	4,339,995	4,127,801
固定負債	14,851,325	14,359,855
負債合計	**19,191,320**	**18,487,656**
純資産の部		
株主資本	**7,363,297**	**7,560,575**
資本金	800,000	800,000
資本剰余金	66,506	66,507
利益剰余金	6,587,827	6,800,434
自己株式	△91,035	△106,366
その他の包括利益累計額	**2,888,428**	**2,931,648**
その他有価証券評価差額金	96,665	139,884
土地再評価差額金	2,791,763	2,791,763
純資産合計	**10,251,726**	**10,492,223**
負債純資産合計	**29,443,046**	**28,979,880**

連結損益計算書

単位:千円

科目	当第2四半期(累計)(2020年2月1日から2020年7月31日まで)	前第2四半期(累計)(2019年2月1日から2019年7月31日まで)
売上高	**2,143,425**	**4,394,902**
売上原価	1,833,639	3,419,713
売上総利益	**309,786**	**975,189**
一般管理費	426,624	426,966
営業利益又は営業損失(△)	**△116,837**	**548,223**
営業外収益	19,750	12,379
営業外費用	43,408	48,100
経常利益又は経常損失(△)	**△140,496**	**512,501**
特別利益	2,000	—
特別損失	39,703	8,952
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	**△178,200**	**503,549**
法人税、住民税及び事業税	1,359	132,943
法人税等調整額	△32,338	32,276
四半期純利益又は四半期純損失(△)	**△147,220**	**338,329**
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	**△147,220**	**338,329**

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:千円

科目	当第2四半期(累計)(2020年2月1日から2020年7月31日まで)	前第2四半期(累計)(2019年2月1日から2019年7月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△369,745	966,126
投資活動によるキャッシュ・フロー	△223,680	△241,662
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,153,783	△1,136,102
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	560,357	△411,638
現金及び現金同等物の期首残高	1,259,833	1,514,932
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,820,190	1,103,293